

3 学期始業式

おはようございます。今日は3学期の始業式です。今日はとっても嬉しいことがあります。それは、1年生から6年生まで大久保小学校のみんなが、冬休みに事故や大きなけがをせずに、3学期をスタートすることができたことです。私も、そして大久保小の先生方みんなも、とても喜んでいきます。

私は、2学期の終業式の日、「自分の役割」のある冬休みにしましょうというお話をしました。何か一つでもいいから自分の役割を見つけて、それをがんばりましょうと言いましたね。冬休み、自分の役割を見つけて、がんばることができましたか。家族にとって、皆さんの役割はとても大切です。お手伝いもそう。すすんであいさつをして、家族のみんなを元気にすることもそう。家族の中の皆さんの役割を、これからも大切にしましょう。

さて、今年は1月1日に、とても悲しい出来事が起こりました。皆さんも、ニュースや新聞で知っていると思いますが、石川県の能登半島というところで起こった大きな地震です。この地震で、たくさんの方が亡くなり、たくさんの方がけがをしました。今もなおたくさんの方が行方不明となっています。またたくさんの方が家を失い、避難をされています。

このような大きな災害が起きたとき、私は、いのちの大切さについてあらためて考えさせられます。いのちを大切にすることとは、どういうことか。一つは、「自分らしく今を一生懸命生きる」ということ。もう一つは、「まわりの人を大切にすること。私たちは、今、生きることが出来る。いのちを大切に、自分らしく今を一生懸命生きましょう。そして、まわりの人を大切にしていきましょう。

さあ、皆さん、今日は3学期のスタートです。1年のまとめとなる3学期も、いろいろなことにチャレンジして、今よりももっと「賢い子」「がんばる子」「優しい子」「協力する子」になって、ぴっかぴかに輝いてほしいと思います。

そのために3学期に大事にしてほしいことを2つお話します。

一つは自分に「自信をもつこと」。1学期、2学期と、皆さんはいろいろなことをがんばってきましたね。そして、できるようになったこと、わかるようになったことがたくさんあると思います。それはすばらしいことです。いろいろなことができるようになった自分に、いろいろなことがわかるようになった自分に自信をもちましょう。そして、自分がもっと輝くために何が必要なのかを考えながら、3学期をがんばりましょう。

もう一つは、「感謝の心をもつこと」。みんなが、いろいろなことができ

るようになり、わかるようになったのは、自分の努力はもちろんですが、まわりに家族、友達、先生、地域の方がいたからです。自分を支えてくれる人、自分に関わってくれる人に感謝の心もちましょう。

自分に「自信をもつこと」。そして、「感謝の心をもつこと」。この二つのことを大事にして、3学期をがんばっていきましょう。